



# Annual Report 2017

## 年次報告書2017

フミコムは、文京区社会福祉協議会が区や地域住民・ボランティア・NPO・企業・大学等と連携して、新たなつながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図っていくための協働の拠点です。「フミ=文の京（ふみのみやこ）」「コム=community（地域）、communication（コミュニケーション）」そして、「踏み込む」の意味を込めています。

### ● 主な事業内容



#### 入口支援・専門支援

活動への入口イベントから、団体の運営スキルを高める専門的な講座まで、幅広い講座を行っています。

☞ 詳細：2～8ページ



#### ネットワーク支援

地域活動を応援する情報サイト「どっとフミコム」の運営やマッチング・コーディネートを行っています。

☞ 詳細は8～10ページ



#### 総合相談受付

地域活動に関する総合相談を受け付けています。コミュニティーマイスター（週3回）による相談も可能です。

☞ 詳細：11ページ

総利用者数(1時間あたりの利用者数を計上)



27,135人

イベント・講座参加者総数



733人

相談受付件数



454件

どっとフミコム登録団体数



251団体

# イベント・講座（入口支援）

## ●フミコムcafe

フミコムcafeは、今までつながっていなかった方が気軽に参加して繋がることのできる“キッカケづくり”の場です。毎月さまざまなテーマで実施しています。



👉 5月

👉 6月



👉 8月

開催日	テーマ	ゲスト(敬称略)
4/8	1周年記念イベント「ふらっとフミコム」内にて ①大学・学生×地域 ②子育て×地域 ③企業×地域	①土居 洋平 (跡見学園女子大学) 池田 木綿奈 (りこボラ) ②古市 太郎 (一般社団法人てらまっち) 森川 寛信 (パパトコ) 池永 富美子 (小石川ウーマンベース) ③金澤 寛子 (株式会社シード)
5/31	バリアフリーは誰のもの	太田 絵里子 (トヨタ自動車株式会社) 山内 礼美 (トヨタグループ株式会社)
6/12	現場発！学生が伝える “ボーダーレス社会”	岡野 香帆 (日本語教室SPIRIT) 工藤 みなみ (日本語教室SPIRIT) 中柴 智貴 (Explore Japan)
7/28	一步、踏み出す。 出会う・つながる・見つかるcafe	
8/26	— 冒険遊び場 プレーパーク実践から考える — “あそびの生まれる場所” が地域を育む。	西川 正 (NPO法人ハンズオン!埼玉) 文京区にプレーパークをつくる会 ぐうちよまパラダイスの皆さん
9/27	文京女子の、文京女子による、文京女子のための サッカークラブからみる 地域を盛り上げる女子力	文京LBレディース 久和 はな 鋤先 真由美 田中 周

# イベント・講座（入口支援）

開催日	テーマ	ゲスト(敬称略)
10/24	“職人の誇り”が社会を元気に	伊藤 丈史 (一般社団法人 建設職人甲子園 東京地区理事長)
11/18	ゴミをよく拾うひとは、 すごくイイモノもよくひろう。	谷村 一成 (ケリハート 中央大学チーム) 岩澤 昂 (郁文館グローバル高校) 浅倉 しいな (郁文館高校)
12/20	つながるヒントさがし 文京区をよくするアイデア見本市	
2018 1/20	銭湯が沸かすまちの魅力	岡嶋 登 (文京区浴場組合支部長/大黒湯店主) 塩川 浩司 (アートディレクター/文京浴場組合のアートディレクション担当)
2/22	「困ってる」からはじまること ～世界希少・難治性疾患の日から考える～	大野 更紗 (作家) 西村 由希子 (NPO法人ASrid理事長)
3/24	みちが広がる歩き方	平賀 直武 (株式会社デンソー) 土屋 俊博 (日本電気株式会社(NEC))



📅 11月



📅 1月

📅 10月



📅 2月



総参加者数 **442**名

【成果キーワード】

- ☞ 他の講座に参加（ステップアップ）
- ☞ 施設に来たことがなかった人が踏み込んだ



# イベント・講座（入口支援）

## ●フミコム朝活

フミコム朝活は、地域で活躍するための準備を応援する連続講座です。

第1クール (5回)	<b>グラフィックレコーディング入門講座</b> ※「言葉」と「文字」だけでは伝わらない思いをつなぐ新しいコミュニケーション
第2クール (5回)	<b>世界を広げるSNS活用術</b>
第3クール (5回)	<b>五感に響くテクニック</b> (スマホでセンス良い写真を撮るコツ教えます。)
土曜朝活	<b>朝飯前のカンタン情報発信術</b> <b>ホームページを使った地域イベントの広め方</b>
土曜朝活	<b>Explore Bunkyo</b> ※学生発！まちの歩き方体験



👉 グラフィックレコーディング



👉 SNS活用術



👉 スマホカメラ撮影術



👉 他の朝活で講師と受講生が  
コラボ共演する一幕も！



👉 ホームページ作成



👉 高校生ガイドと街歩き

のべ参加者数 **131**名

### 【成果キーワード】

- 👉 参加者から活動者への転換
- 👉 新しいコミュニケーション方法の獲得
- 👉 個人の活動から地域の活動へ
- 👉 積極的な情報発信

# イベント・講座 (入口支援)

## ●活動入門講座

### ▶自分に気づき「思い」を拡げるアプローチ

(12/13、12/20、1/10の全3回)

講師：一般社団法人日本グローバル演劇教育協会 代表理事 別役 慎司 氏

何か始めたい思っても「考えすぎてしまってなかなか行動できない」。そんな「思い」をどう拡げていくのかを、演劇のノウハウを取り入れたワークを存分に行い、自分の感情とじっくり向き合いながら、そして他者の意見を取り入れながら受講者の方それぞれの「思い」を全3回で拡げること目的に行いました。

自分にも気づき「思い」を拡げるアプローチ

講師 別役 慎司 (べつやく しんし) 氏  
一般社団法人日本グローバル演劇教育協会 代表理事

▼スケジュール【全3回】 毎週18:30～20:30

- 12月13日(土) 思いを知る
- 12月20日(土) 思いに気づく
- 1月10日(土) 思いを拡げる

● 場：1,000円 (会場費別) 会場：フミコム  
● 定員：15名 (先着順)  
● 申込方法：電話、メール、FAX (いずれも可)

お問い合わせ先：地域連携ステーション フミコム  
TEL: 03-3812-3044 FAX: 03-3812-3046



### ▶50代からの自分再発見と未来キャリアのつくり方 —地域にフミコム編— (1/27、2/3の全2回)

講師：NPO法人 リライフ社会デザイン協会 理事 安部 博枝 氏

“人生100年時代”を迎えるこれから、定年の直前ではなく50代のうちに自分のこれまでの仕事で培ってきたキャリアを今一度見つめなおし、自分の適性や関心がどんなところにあるか、それがどんなところに活かされるか。次のライフシフトを見据え、多様な軸で地域で活動する団体を聞いた上で、各自の未来キャリアを描きました。講座終了後は受講生の同窓会も開催し、個別フォローを行っていきます。

“人生100年時代”  
50代からの自分再発見と  
未来キャリアのつくり方  
—地域にフミコム編—

「企業人」から  
「大人の社会人」へ

□ 次のライフシフトを見据えた準備をしたい  
□ 仕事以外に地域とのかわりをもりたい  
□ 定年後に生活を楽しく仲間が欲しい

講座では開けない「地域」との関わりを学びます

STEP1 自分発見 1/27 (土) 14:00-17:00  
STEP2 未来キャリア再発見 2/3 (土) 14:00-17:00  
STEP3 地域活動実践

● 場：1,000円 (会場費別) 会場：フミコム  
● 定員：15名 (先着順)  
● 申込方法：電話、メール、FAX (いずれも可)

お問い合わせ先：地域連携ステーション フミコム  
TEL: 03-3812-3044 FAX: 03-3812-3046



活動入門講座  
のべ参加者数 **50**名

【成果キーワード】  
☞ 地域の中での仲間づくり・関係形成  
☞ 地域情報収集の志向性獲得



# イベント・講座 (入口・専門支援)

## ●各種講座・専門相談

### ▶ コラボを生み出す企画力 地域の課題は連携して解決!

(6/28、7/5、7/12の全3回)

講師：合同会社Active Leaners 共同代表 米元 洋次 氏

これまでの活動をどう伝え、また他団体の活動をどう聞くか。解決したい地域課題はなにか。自分の活動の強み・弱みを知り、企画力を高めるための他団体とコラボする際のコミュニケーションのコツを学びました。



**コラボを生み出す企画力**  
地域の課題は連携して解決!

これまでの活動をどう伝え、また他団体の活動をどう聞くか。解決したい地域課題はなにか。自分の活動の強み・弱みを知り、企画力を高めるための他団体とコラボする際のコミュニケーションのコツを学びました。

第1回	自己紹介から企画力	6月28日(水) 18:30~20:30
第2回	強い伝ええる企画力	7月5日(水) 18:30~20:30
第3回	地域とコラボで課題を解決する	7月12日(水) 18:30~20:30

講師：合同会社Active Leaners 共同代表 米元 洋次 氏

会場：フミコム 活動室C (文京区センター地下1階)

参加費：無料 (交通費は自己負担)

定員：20名 (先着順)

申込期間：6月20日(木)~7月10日(水)

申込方法：FUMIKOMU 活動室C (文京区センター地下1階) までお申し込みください。

お問い合わせ：03-5844-7333



のべ参加者数 **39**名

【成果キーワード】

- ☞ 実際にコラボ企画・イベントが実現
- ☞ 地域の拠点で活動に参加、活動の展開

### ▶ あなたのそのチラシ、“伝えたい人”に伝わっていますか? (講座：11/25、12/2 専門相談：1/20)

講師：クリエイティブディレクター 谷 浩明 氏

広報とは?に始まり、コミュニケーションやデザインの基礎知識、デザインする上でのヒント、ブランドなどを学び、その上で予め提示された課題について各自プレゼンを行い講師から添削を受けました。専門相談は、自組織のチラシを改善したい3団体を対象に実施。チラシのみならず活動そのものに踏み込んだ助言も見られました。



**あなたのそのチラシ、“伝えたい人”に伝わっていますか?**

「伝えたい人」に届くように、伝えたい内容を明確に伝えるためのヒントやデザインのコツを学びます。

11/25(土) 14:00~16:00

12/2(土) 14:00~16:00

1/20(土) 14:00~16:00

講師：谷 浩明 氏 (クリエイティブディレクター)

会場：FUMIKOMU 活動室C (文京区センター地下1階)

参加費：無料 (交通費は自己負担)

定員：20名 (先着順)

申込期間：11月15日(木)~11月25日(土)

申込方法：FUMIKOMU 活動室C (文京区センター地下1階) までお申し込みください。

お問い合わせ：03-5844-7333



のべ参加者数 **25**名

専門相談 **3** 団体

【成果キーワード】

- ☞ ステークホルダーと伝えたい内容の明確化
- ☞ チラシのデザインの劇的改善 (写真右)

# イベント・講座 (入口・専門支援)

## ▶ お金と社会貢献の素敵な関係 (8/7開催)

講師：NPO法人日本ファンドレイジング協会 大石 俊輔 氏  
社会貢献教育ファシリテーター 馬越 裕子 氏 (コモンズ投信)

「親子で学ぼう」と題して、夏休み期間中に寄付教育の講座を展開しました。子どもたちが社会課題を知り、自らの価値観で社会的な活動を応援することの楽しさ、そして様々な価値観や考え方の違いを認識し、自分たちがベストだと考える団体を発表し合いました。同じ情報を聞いて、自分と他人との意識の違い、自分の考えをもつ大切さを学びました。



参加者数 **16**名

### 【成果キーワード】

- ☞ 子どもが社会課題に出会う機会の提供
- ☞ 寄付文化醸成の必要性の啓発

## ▶ 団体運営を楽にする活動資金の集め方

(ミニ講座+専門相談：12/9)

講師：認定ファンドレイザー 高橋 麻子 氏

共感を得られる活動資金の集め方について、基礎をお話いただきました。寄付してもらう人に「お願いして出してもらう」のではなく、「寄付する側をHAPPY」にするために自信を持って集めることの重要性を学びました。個別相談でも、資金調達の手法以前の活動そのものにも踏み込んだアドバイスがあり、高い満足度が得られました。



参加者数 **8**名

専門相談 **3**団体

### 【成果キーワード】

- ☞ 共感メッセージ作成による事業の強みの確認
- ☞ そもその事業の価値の見直し



# イベント・講座 (入口・専門支援)

## ▶ 「あなたの当たり前が、きっと地域の役に立つ。」 (9/10、9/13開催)

「あなたの当たり前が、きっと誰かの役に立つ。」知識をシェアし、成長するコミュニティとして活動している“もうやん文京”とコラボレーションで行いました。プロボノなどの社会貢献活動に興味はあるけれど、何から始めたらいいのかわからない。自分のスキルや知識って仕事以外にも活かせるのか、もっといまいきできる場が欲しい。という方に向けて、自分のスキルや知識を生かして一歩踏み出しているゲスト講師の話聞き、自分が踏み出す一歩を考える機会としました。

もうやん文京・ファミコム 無料公開講座  
あなたの当たり前が、  
きっと地域の役に立つ。

9月29日  
① 9月10日(日) 14:00~16:00  
② 9月13日(水) 18:30~20:30

◆ なにをやるのか  
その地域特有の文化や生活の仕方に合わせて学び講座を開催しています。ゲスト講師の社会貢献活動に刺激を受ける予定。自分から始めるという気持ちから思い切って参加する中で知識や経験が自分自身や地域のために役立つ機会もあるかもしれません。この機会にぜひご自身の一歩踏み出してみませんか？

◆ 場 所：ファミコム 活動室(区民センター4F-14 駅前センター裏1階)  
◆ 期 間：9/10(日) 9/13(水)  
◆ 対 象：区内在住、在学の方  
◆ 定 員：各15名(先着順)※定員に達しない場合はキャンセル待ち  
◆ 参 費：無料 ※会場費、教材費、お茶代は別途  
◆ 申込：電話 又は 申し込みフォーム  
※申し込み詳細は活動室のポスターをご覧ください。

ファミコム 区民センター4F-14 駅前センター裏1階  
TEL: 03-5822-3884  
E-MAIL: famicom@bunshyakyoo.or.jp



【成果キーワード】

のべ参加者数 **22**名

- ☞ 「誰でも地域で活躍できる」ことの共有
- ☞ 知識の共有も貢献につながる経験

# ネットワーク支援

団体・人	目的	取組内容	成果
<b>一般社団法人 アルバ・エデュ</b> × <b>文京区教育委員会 ／広報課</b>	次世代を担う日本の子どもたち・若者たちが、「話すちから」を身に付ける教育活動を公立学校の普通の生徒にも提供したいがキッカケがない「アルバ・エデュ」の思いを受けて文京区と連携するためにマッチング	教育総務課と協議の場を設け、公立校の校長への説明会で活動内容を紹介。  広報課が手掛ける区民チャンネルでの対談番組での紹介。	<b>教育総務課</b> ：文林中学校で出前授業を実施。平成30年度の文京区の重点施策となった。  <b>広報課</b> ：文京区民チャンネル「1×1(ワンバイワン)」の出演者として選抜。活動の経緯、今後の展開について説明する機会を獲得。



☞ 広報課と繋いで、文京区民チャンネル「1×1」に活動の経緯、今後の展開を紹介



動画でご覧になりたい方は左のQRコードを読み取ってください。



# ネットワーク支援

団体・人	目的	取組内容	成果
<b>NPO法人 みんなのことば</b> × <b>文化シャッター 株式会社</b>	「みんなのことば」の未就学児のコンサートを文京区の子ども支援への貢献と、「文化シャッター」の本社社屋内にあるBXホールを地域のためにも活用したいニーズのマッチング。	BXホールにて、みんなのことばの『参加型クラシックプログラム「みんなのコンサート」』を本年度3回開催。	<b>みんなのことば</b> ：企業協賛も含めて活動を継続させるための会場と資金の確保を含めた活動機会の創出。 <b>文化シャッター</b> ：B to Bの業界の中で地域貢献を行うためのコンテンツとして活用。 <b>文京区民</b> ：未就学児の感性教育に必要な機会の獲得。
<b>中央大学 理工学部 りこボラ!</b> × <b>大洋製薬 株式会社</b>	理系キャンパス・ボランティア団体りこボラ!の特性を活かした活動を希望したため、従来から社会貢献活動として地域や社協のイベントなどで理科実験教室を開催する大洋製薬を紹介した。	大洋製薬の理科実験教室に、りこボラ!のメンバーがボランティアとして参加、子どもたちの目線で理科実験を行った。今後りこボラ!主催の理科実験教室を企画検討中。	<b>りこボラ!</b> ：子どもたちに科学の面白さを理科実験を通じて伝えた。 <b>大洋製薬</b> ：子どもたちにより近い存在として学生の力を活かした地域貢献が可能になった。 <b>イベントに参加者</b> ：遊び感覚で理科実験を体験できた。
<b>文京梅まつり 実行委員会</b> × <b>Explore Japan</b>	年々増加する外国人観光客に対する案内のニーズを感じている梅まつり実行委員に対し、訪日観光客向けのガイドツアーを行う高校生主体の団体（区内のNPO法人が主催する起業体験プログラム出身）を紹介した。	梅まつり期間中の休日に、Explore Japanのメンバーがインフォメーションコーナーを担当、日本人・外国人を問わず会場案内等を行った。来年以降も継続して関わる予定。	<b>梅まつり実行委</b> ：増加する外国人観光客にも会場案内はもろん梅まつりを楽しんでもらった。ガイドに関心のある学生の機会創出にもつながった。 <b>Explore Japan</b> ：ガイド視点でイベントに関わることで次年度以降のイベント改善を提案。学生視点とガイド視点での関わりの価値の提供ができた。
<b>グリーンバード 中央大学チーム</b> × <b>郁文館夢学園 の高校生</b> × <b>文京浴場組合</b>	2017年11月のファミコム cafe のゲストであるグリーンバード中央大学チームと郁文館夢学園の高校生が自主的に夏目漱石にちなんだ清掃企画をするにあたり、漱石が愛した銭湯を絡めたいとのことで浴場組合を紹介。	2018年1月21日に「湯けむりお掃除with漱石」を開催。高校生や大学生を中心に18名が参加。今後も自主企画を計画予定。	<b>グリーンバード</b> ：活動本体は八王子キャンパス周辺がメインだが、文京区での活動拡大のきっかけになった。 <b>郁文館夢学園</b> ：大学や地域団体とのコラボが主体的な活動の契機になる経験ができた。 <b>文京浴場組合</b> ：若者の銭湯離れが叫ばれている昨今、身近に感じてもらうきっかけとなった。



梅まつりに来場された方に笑顔で情報提供する Explore Japanメンバー



湯けむりお掃除with漱石は、参加者募集記事が東京新聞でも掲載されました!

# 企業貢献ネットワーク

文京区内の企業を中心とした企業貢献ネットワーク事業を展開し、企業の貢献活動を支援します。

## ● 企業貢献ネットワーク会議

毎年2回、各企業の活動の情報交換と意見交換、学習会を行っています。



2017年6月20日(火) 開催

【会場】フミコム

【内容】

- 社会福祉協議会の地域福祉コーディネーターより地域課題の現状報告
- 意見交換



2018年2月6日(火) 開催

【会場】パルノ・リカル・ジャパン(株)

【内容】

- パルノ・リカル・ジャパンの応援する学生団体「ごちそう会」※の事例を紹介  
※飲み放題の代わりに「ごちそう+飲み物2杯」の美味しい選択肢を提案する活動
- 意見交換

## ● 企業の貢献活動一覧の作成

各企業の活動を集約し、一覧にして参加企業に提供しています。他の企業の活動を参考にして、新たな活動がうまれるヒントになっています。

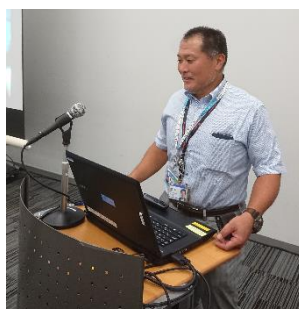
【成果キーワード】

▶ 企業同士が貢献活動で協働



2017年7月6日(木)と12月13日(水)にトヨタ自動機が開催したロビーコンサートとパイオニア(株)の「体感音響システム」がコラボレーションしました。

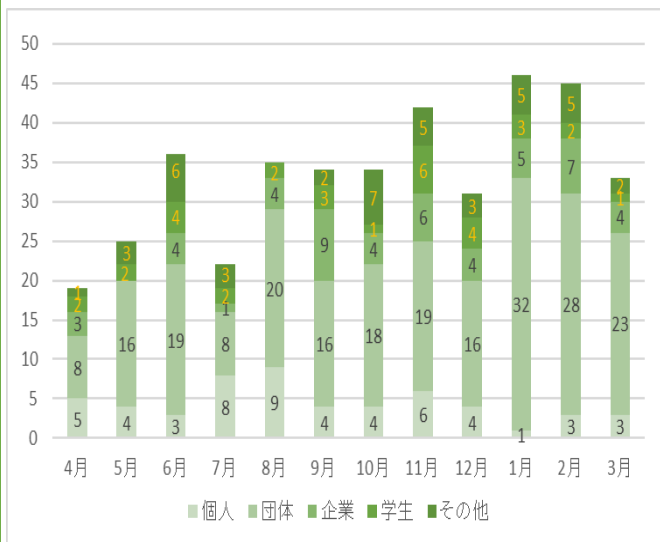
▶ スポーツゴールデンイヤーズに向けて盛り上げる土壌づくり



2017年9月6日(水)、NECネットエスアイ(株)がスポーツボランティア研修会を主催し、ネットワークに参加している他の企業の社員が参加しました。

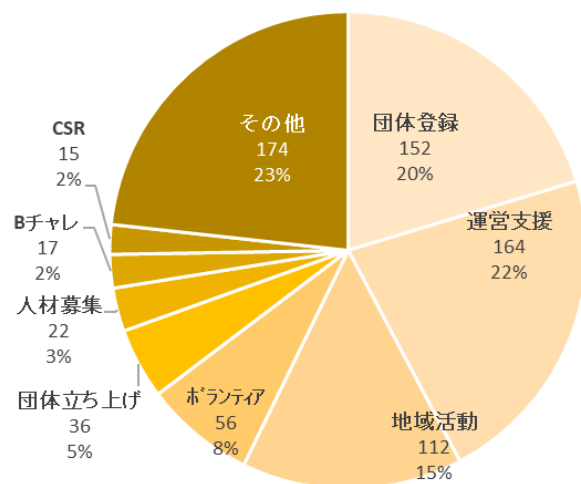
# 相談内訳(総合相談の件数)

## 月別の相談者の分類



月別に相談者の属性を分類して表しています

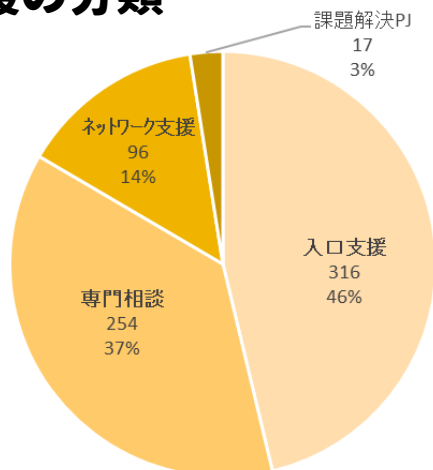
## 相談内容の分類



受けた相談を表のような種別に分類して表しています

※Bチャレ：文京区提案公募型協働事業に関する相談  
※CSR：企業の貢献活動等に冠する相談

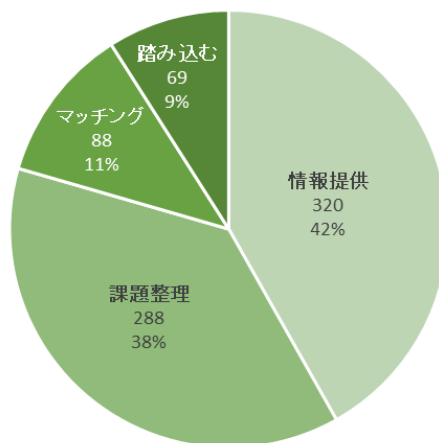
## 支援の分類



受けた相談によって支援の内容を分類して表しています

**入口支援：**  
活動へ踏み出す初期段階での相談支援  
**専門相談：**  
団体・組織に対しての運営支援など  
**ネットワーク支援：**  
団体・組織の連携に関する支援  
**課題解決プロジェクト：**  
地域課題等、課題解決に関する支援

## 対応結果の分類



対応した結果を分類して表しています

**情報提供：**  
活動に関する有益な情報提供を行い活動に活かした  
**課題整理：**  
団体・組織・個人のもつ課題を整理することで活動が円滑になった  
**マッチング：**  
内部・外部との連携を促すことで活動が活性化した  
**踏み込む：**  
相談により明らかになった新たな可能性を発見しフミコムから種々の提案をした



# その他

## ●どっとフミコムの運営

<https://www.d-fumi.com/>



地域活動の情報サイトを運営し、団体等が情報発信しやすい環境を整えています。イベントの告知だけでなく、お知らせ、人材の募集、活動報告が掲載できます。また、登録団体は活動室や印刷室の予約がオンラインで行える仕組みも備えており、活動しやすい環境のサポートにもなっています。

また、文京区と地域限定型交流サイトを運営するマチマチとの三者協定を結びました。地域コミュニティ活性化を通じた地域課題の解決に向け、SNS「マチマチfor自治体」と「どっとフミコム」の連携・連動も今後実現していきます。

区報 **ぶんしきよ**  
平成29年10月10日

**地域コミュニティの活性化に向け  
相互協力協定を締結しました**

9月13日(水)、区は文京区社会福祉協議会と(株)マチマチとの三者間で「マチマチ for 自治体」の運営に伴う相互協力協定を締結しました。

「マチマチ」はエリアを限定したオンライン掲示板で、首都圏を中心に5,000以上の地域で利用されています。

今回の協定締結により、区の行政、防犯・防災、地域活動など、幅広い情報を発信するとともに、区と区民、区民同士のつながりを構築・強化し、地域コミュニティの活性化を促進していきます。

## ●館内掲示の工夫

単に施設を貸し出すだけではなく、「地域の活性化や地域課題の解決を図っていくための協働の拠点」としての効果を生揮できるような工夫をしています。



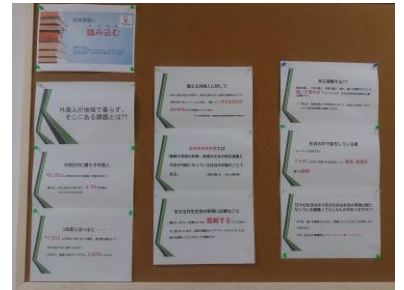
参考図書は設置だけでなく、時期ごとに話題の図書を紹介するコーナーを設置しています。



印刷室にデザインの参考になる書籍を設置し、効果的な広報を促しています。



旬なキーワードを月2回更新し、館内に掲示しています。



課題深掘コーナーを設置して、さまざまな課題と実状を分析し、掲示だけでなく双方向のコミュニケーションを図れる取り組みを行っています。

## ●COMMNET・国際NGO・社会福祉協議会の連携協定

「寄付に関するノウハウ」を持つ国際NGO4団体と、「地域との深い繋がり」を持つ地域福祉団体4団体が、両者の足りないものを補い、ともに日本の寄付文化の発展を目指すプロジェクトとして、「国際NGO/NPO・地域福祉団体寄付文化醸成及びファンディング連携プロジェクト」(事務局：日本地域福祉ファンディングネットワークCOMMNET)を立ち上げることとなります。

※5/22(火)～5/25(金) 文京ビックセンター ギャラリーにて「国境なき医師団日本」と共催で、課題解決写真展を開催予定です。

